

2017年2月19日 大統領・国会議員選挙関連
(2017年2月エクアドル内政 別紙)

1. 実施結果

(1) 大統領及び副大統領選挙結果

ア 2月26日20:20時点で、国家選挙審議会(CNE)のHPに掲載された、開票率100.00%の大統領選挙結果速報(CONTEO RAPIDO)(集計された投票者数10,470,174(投票率81.63%)、棄権者数2,356,754(棄権率18.37%))の結果は以下のとおり。

- ① レニン・モレノ候補(与党AP):39.36%(3,716,343票)
- ② ギジェルモ・ラソ候補(CREO・SUMA):28.09%(2,652,403票)
- ③ シンティア・ビテリ候補(PSC):16.32%(1,540,903票)
- ④ パコ・モンカヨ候補(「改革のための国民合意」運動(左派民主党、国民連合党、パチャクティック党の連立)):6.71%(634,033票)
- ⑤ アブダラ・ブカラム・プジェイ候補(フェルサ・エクアドル党):4.82%(455,187票)
- ⑥ イバン・エスピネル候補(フェルサ・コンプロミッソ・ソシアル党):3.18%(299,840票)
- ⑦ パトリシオ・スキランダ候補(愛国社会党):0.77%(72,679票)
- ⑧ ワシントン・ペサントス候補(ユニオン・エクアトリアーナ党):0.75%(71,107票)
- 白票:2.73%(286,069票)
- 無効票:7.04%(736,743票)

イ 各県区及び海外区で多数票を獲得した候補者3名の県区及び海外区別の得票率

開票率100%時点での大統領選挙結果について、各県区及び海外区で多数票を獲得した候補者3名の県区及び海外区別の得票率は次のとおり。(最も多く得票した候補を下線。)

① 県別得票率

(1) グアヤス

モレノ候補38.77%, ラソ候補21.15%, ビテリ候補26.12%

(2) ピチンチャ

モレノ候補37.29%, ラソ候補32.20%, ビテリ候補12.54%

(3) マナビ			
<u>モレノ候補</u> 53. 99%,	ラソ候補 18. 13%,	ビテリ候補 10. 27%	
(4) ロス・リオス			
<u>モレノ候補</u> 44. 15%,	ラソ候補 19. 91%,	ビテリ候補 20. 88%	
(5) アスアイ			
<u>モレノ候補</u> 43. 93%,	ラソ候補 32. 27%,	モンカヨ候補 9. 71%	
(6) エル・オロ			
<u>モレノ候補</u> 41. 85%,	ラソ候補 26. 42%,	ビテリ候補 19. 27%	
(7) コトパクシ			
<u>モレノ候補</u> 30. 56%,	<u>ラソ候補</u> 32. 63%,	モンカヨ候補 19. 50%	
(8) チンボラソ			
<u>モレノ候補</u> 27. 65%,	<u>ラソ候補</u> 42. 11%,	ビテリ候補 12. 79%	
(9) エスメラルダス			
<u>モレノ候補</u> 40. 57%,	ラソ候補 28. 06%,	ビテリ候補 16. 84%	
(10) インバブーラ			
<u>モレノ候補</u> 43. 11%,	ラソ候補 25. 68%,	ビテリ候補 13. 36%	
(11) ロハ			
<u>モレノ候補</u> 33. 02%,	<u>ラソ候補</u> 42. 00%,	ビテリ候補 10. 63%	
(12) ツウングラワ			
<u>モレノ候補</u> 28. 70%,	<u>ラソ候補</u> 37. 79%,	ビテリ候補 13. 91%	
(13) サント・ドミンゴ・デ・ロス・サチラス			
<u>モレノ候補</u> 40. 77%,	ラソ候補 29. 91%,	ビテリ候補 13. 12%	
(14) ポリバル			
<u>モレノ候補</u> 25. 08%,	<u>ラソ候補</u> 44. 25%,	ビテリ候補 14. 52%%	
(15) カニャル			
<u>モレノ候補</u> 34. 73%,	ラソ候補 29. 32%,	ビテリ候補 17. 79%	
(16) カルチ			
<u>モレノ候補</u> 38. 81%,	ラソ候補 25. 49%,	ビテリ候補 19. 70%	
(17) スクンビオス			
<u>モレノ候補</u> 39. 46%,	ラソ候補 27. 23%,	ビテリ候補 15. 94%	
(18) サンタ・エレナ			
<u>モレノ候補</u> 47. 93%,	ラソ候補 27. 96%,	ビテリ候補 9. 78%	
(19) モロナ・サンティアゴ			
<u>モレノ候補</u> 29. 01%,	<u>ラソ候補</u> 53. 76%,	モンカヨ候補 7. 87%	
(20) ナポ			
<u>モレノ候補</u> 24. 95%,	<u>ラソ候補</u> 55. 77%,	ビテリ候補 6. 46%	

(21) パスタサ	モレノ候補 26.44%,	<u>ラソ候補 47.77%,</u>	ビテリ候補 11.36%
(22) サモラ・チンチペ	モレノ候補 29.69%,	<u>ラソ候補 46.43%,</u>	ビテリ候補 11.82%
(23) ガラパゴス	モレノ候補 32.49%,	<u>ラソ候補 44.99%,</u>	ビテリ候補 13.74%
(24) オレジャーナ	モレノ候補 36.01%,	<u>ラソ候補 37.80%,</u>	モンカヨ候補 12.03%

② 海外区別得票率

(1) 欧州, 大洋州, アジア	モレノ候補 <u>42.72%,</u>	ラソ候補 15.59%,	ビテリ候補 23.10%
(2) カナダ及び米国	モレノ候補 <u>38.93%,</u>	ラソ候補 28.78%,	ビテリ候補 17.41%
(3) ラ米, カリブ, アフリカ	モレノ候補 <u>41.37%,</u>	ラソ候補 33.37%,	ビテリ候補 14.53%

(2) 国会議員選挙（報道振りによる結果）

2月19日に大統領選挙とともに実施された国会議員選挙及びアンデス議会議員選挙について、報道振りによる結果は以下のとおり。

なお、国家選挙審議会(CNE)のHPでは開票率は100%である旨発表されており、各党及び各候補者の得票数及び率については同HPに掲載されているが、各選挙区における各党の議席配分については公表されていない。このため、右については各紙が各党（及び各候補者）の得票数に基づき、全国区についてはウェブスター方式、その他の県区、海外区、アンデス議会議員選挙はドント方式にて算出したものを掲載している。

ア 国会議員議席配分（定数137名：全国区15名、県区116名、海外区6名）

① 国家同盟 (AP) :	74名
② CREO-SUMA :	33名
③ キリスト教社会党 (PSC) :	15名
④ 「改革のための国民合意」運動 :	8名
⑤ 愛国社会党 (PSP) :	2名
⑥ フェルサ・エクアドル党 (FE) :	1名
⑦ <u>地方諸政治団体 :</u>	<u>4名</u>

計 137名

(注：上記(エ)の「改革のための国民合意」運動は左派民主党、国民連合党、パチャテイク党の連立。また、その他の政党(上記①、②、③)は少数政党との選挙協力により得た議席数を含む。)

イ アンデス議会議員選挙

同議席配分(定数5名)

① 国家同盟(AP) :	3名
② CREO-SUMA :	1名
③ キリスト教社会党(PSC) :	1名

計 5名

(3) タックス・ハイブンに関する国民投票

2月19日の大統領・国会議員選挙と同日に実施されたタックス・ハイブンに関する国民投票(注)について、国家選挙審議会(CNE)は、開票率100%の結果を公表している。

(注) 国民投票の質問内容：

「あなたは、公職選挙の結果を受けた職務を担うため、また公職に就任するため、タックス・ハイブンに財、資産を如何なる性質のものも持つことを禁止することに賛成ですか？

このために、本国民投票の最終的な結果の発表から1年の間に、国会は、エクアドル国民の過半数の決定に適応するように、公職法(Ley Organica de Servicio Publico)、民主主義法(Codigo de Democracia)、及びその他の適切な法律を改正する。右期間内に、タックス・ハイブンに如何なる性質の財、資産を持つ公職者は、国民の決定に従わなければならない、その不履行は罷免の原因となる。

はい いいえ 」

ア 投票率 81.64% (投票者数 10,472,302名)
棄権率 18.36% (棄権者数 2,354,626名)

イ 白票 8.64%
無効票 4.12%

ウ 回答(有効票のみ)

はい 55.12%

いいえ 44.88%

2. ポソ国家選挙審議会（CNE）理事長の決選投票実施に関する発表

22日21:00（日本時間23日11:00）、ポソ国家選挙審議会（CNE）理事長は、各テレビ局のテレビ放送を通じて、通常の番組を3分間程度中断し、CNEの公式スポットの形で、決選投票実施を発表した。（実際の発言は以下のとおり。本件発表は、各紙電子版においても、掲載されている。）

なお、ポソCNE理事長の本発言に先立ち、ラソ候補陣営及び同候補シンパ等により、選挙不正の可能性の訴えやCNEに決選投票実施があることを認めるよう求めるデモ等が行われていた。

「開票率99.5%の結果を踏まえて、大統領選挙の決選投票は、39.35%の得票率があったレニン・モレノ大統領候補・ホルヘ・グラス副大統領候補（AP）と28.11%の得票率があったギジェルモ・ラソ大統領候補・アンドレス・パイラス副大統領候補（CREO・SUMA）の間で、4月2日に行われることとお知らせする。CNEは、決選投票に向けて、明日よりオペレーショナルな準備を進める。我々は、選挙機関及び法律に基づき独立した決議の擁護に徹してきている。我々の行動は、決して、圧力、条件付け、暴力の結果によるものでは決してない。国民が平和裡に、決定して、民主的な投票を行い、模範を示したことを祝福する。」

3. CNEによる国際監視団暫定報告受理

20日、国家選挙審議会（CNE）は、UNASUR（団長：ホセ・ムヒカ元ウルグアイ大統領、総合調整官：アレキサンダー・ベガ・コロンビア選挙審議会理事長）、OAS（団長：レオネル・フェルナンデス元ドミニカ共和国大統領）、UNIORE（団長：マリア・エレナ・ワペンカ・パラグアイ選挙裁判所代表）による、2月19日の選挙に関する暫定報告（Informe preliminar）を受理した。

（1）OAS選挙監視団：投票は、平穩裡行われ、CNEの活動を評価する。市民、政党関係者から10の告発を受理し、CNEに右告発を転達した。市民や政党関係者は、最終投票結果が出るまでの間、暴力に訴えず平穩を保つべきであり、CNEが投票結果の集計作業を終了させるべきである。一部の要員を集計作業終了まで残す。

（2）UNASUR選挙監視団：我々は、技術的な観点から、選挙監視を行った。投票自体は平穩に行われたと評価する。エクアドルの民主主義のみならず、選挙システムが強化されたと認識し、CNEの活動を評価する。UNASURとしては、

各県の集計所には人員を配置していない。右集計所には、政党関係者がいて集計を見守るべきである。それが、投票結果の保証となる。告発等は受領していない。UNASURとしては、CNEが最終投票結果を出すまで、2名人員を残す。市民や政党関係者は、最終投票結果が出るまでの間、暴力に訴えず平穏を保つべきであり、国民の意思表示を尊重すべきである。CNEは、引き続き、国民に対して、投票結果の状況を発表していくべきである。

(3) UNIORE選挙監視団: 投票は、平穏裡行われ、CNEの業務を評価する。特に問題は認められず、市民、政党関係者から告発は受領していない。市民や政党関係者は、最終投票結果が出るまでの間、平穏を保つべきである。

4. 大統領候補に関する世論調査結果(2月19日以後(決選投票に向けたもの))

世論調査会社Cedatosの世論調査結果(2017年2月23, 24日に15県23都市に於いて2, 862人を対象に実施。)

(1) 投票先を決めていない人の割合: 19%

(2) 各候補者への支持率(無効票を含むもの)

ア レニン・モレノ	41.2%
イ ギジェルモ・ラソ	44.8%
ウ 白紙・無効	14.0%

(3) 各候補者への支持率(有効票のみ)

ア レニン・モレノ	47.9%
イ ギジェルモ・ラソ	52.1%

<参考> 大統領候補第一回投票に関する世論調査結果(2月19日以前)

(1) 世論調査会社Perfiles de Opinionesの世論調査結果

(2017年2月5日までにキト市, グアヤキル市, クエンカ市, マンタ市, ポルトビエホ市における合計1, 284人に対し実施。)

(※前月比は, Perfiles de Opinion社の2017年1月7, 8日に実施した世論調査結果との比較。)

ア 投票先を決めていない人の割合: 33% (前月比: +0.29%)

イ 各候補者への支持率(無効及び白紙を含む)

① レニン・モレノ	35% (前月比: ほぼ横ばい(-0.05ポイント))
② ギジェルモ・ラソ	16% (前月比: -1.02ポイント)
③ シンティア・ビテリ	14% (前月比: +0.49ポイント)
④ パコ・モンカヨ	7% (前月比: -1.15ポイント)
⑤ アブダラ・ブカラム	4% (前月比: -0.16ポイント)

- ⑥ イバン・エスピネル 4% (前月比: +2.41ポイント)
- ⑦ ワシントン・ペサントス 2%未満
- ⑧ パトリシオ・スキランダ 2%未満
- 無効 8%
- 白紙 11%

ウ 有効票のみの各候補者への支持率

- ① レニン・モレノ 43%
- ② ギジェルモ・ラソ 19%
- ③ シンティア・ビテリ 18%
- ④ パコ・モンカヨ 8%
- ⑤ アブダラ・ブカラム 5%
- ⑥ イバン・エスピネル 5%
- ⑦ ワシントン・ペサントス 2%未満
- ⑧ パトリシオ・スキランダ 2%未満

エ タックスヘイブンに関する国民投票に関する世論調査結果

(※以下は、「あなたは、公職選挙の結果を受けた職務を担うため、また公職に就任するため、タックス・ヘイブンに財、資産を如何なる性質のものも持つことを禁止することに賛成ですか？」の問いに対する答え。)

- ① はい 59%
- ② いいえ 34%
- ③ 白紙 6%
- ④ 無効 1%

(2) 世論調査会社Cedatosの世論調査結果

(2017年2月3～8日に実施。)

各候補者への支持率

(※前月比は、Cedatos社の2017年1月12～22日実施分の世論調査結果との比較。)

- ア レニン・モレノ 32.3% (前月比: -2ポイント)
- イ ギジェルモ・ラソ 21.5% (前月比: -1.4ポイント)
- ウ シンティア・ビテリ 14.0% (前月比: +2.6ポイント)
- エ パコ・モンカヨ 7.7% (前月比: -0.3ポイント)
- オ アブダラ・ブカラム 4.1% (前月比: -0.2ポイント)
- カ イバン・エスピネル 2.9% (前月比: +1.2ポイント)
- キ パトリシオ・スキランダ 0.6% (前月比: +0.3ポイント)
- ク ワシントン・ペサントス 0.5% (前月比: 変化なし)

ケ 誰にも投票しない	11.8%
コ 白紙	4.54%

(3) 世論調査会社Marketの世論調査結果

(2017年2月2～5日に24県(全県)において実施。)

(※前月比は、Market社の2017年1月18～20日実施分との比較。)

ア 投票先を決めていない人の割合：19.2% (前月比：-18.6ポイント)

イ 各候補者への支持率

① レニン・モレノ	28.5% (前月比+0.33ポイント)
② シンティア・ビテリ	20.2% (前月比+2.22ポイント)
③ ギジェルモ・ラソ	18.3% (前月比+1.73ポイント)
④ パコ・モンカヨ	11.5% (前月比-1.72ポイント)
⑤ アブダラ・ブカラム	4.9% (前月比+0.12ポイント)
⑥ イバン・エスピネル	2.6% (前月比+1.07ポイント)
⑦ パトリシオ・スキランダ	1% (前月比-0.3ポイント)
⑧ ワシントン・ペサンテス	0.9% (前月比+0.31ポイント)
○ 無効	6.8%
○ 白紙	5.4%

5. その他の動き

(1) 20日早朝より発生のCNE本部前デモ

20日早朝より、CNE本部(6 de diciembre通り)前に、CREOシンパや企業関係者等数百人が集まり、CNEの開票作業に不正がある可能性があるとして抗議デモを行っている。

19日深夜から20日早朝にかけて、開票作業が極端に遅くなり、またモレノ候補に有利な形で進展していることについて、アンドレス・パエスCREO副大統領候補が訴えを行い、デモを主導しているが、右訴えについてCNEは否定している。

パエス候補は、決選投票はあり、もしCNEが投票結果を尊重しなければ、CNE本部への突入も辞さない旨述べた。

フアン・パブロ・ポソCNE理事長は、20日午前、開票作業の遅れは、CNEが各投票所の数値をまとめた記録(ACTA)のうち一部に投票所責任者の然るべき署名がないものがある等、有効性に疑問がもたれるものがあり、右問題を解決し、開票率100%の結果の発表まで数日かかる旨述べた。

(2) 大統領選挙後のコレア大統領の発言

23日付エル・ユニベルソ紙は、22日午後(決選投票が行われる旨の国家選挙

審議会（CNE）理事長の発言よりは前）に行われた由の、コレア現大統領による、決選投票があろうことを認知しつつ、同時にラソ候補やネボット・グアヤキル市長を中心とする右派を厳しく批判する発言等を報道している。

22日、コレア大統領は、大統領府にて外国メディアとの記者懇談会を行い、その場で、（今般の大統領選挙において）決選投票があることを認めた。

同大統領は、ラソ候補は「打ち負かすに最も容易な」候補である、とし、決選投票でのモレノ候補の勝利への自信を表明した。

また、最終的な決定は国民に委ねられるとしつつ、「（ラソ候補のような）右派は国を3ヶ月で破綻させ」、「Muerte Cruzada」（注：国会による大統領罷免権（注）又は大統領による国会解散権（注））が発動され、1年以内にも再び選挙が求められ、自分（コレア大統領）が再び出馬して彼らを打ち負かさなければならないであろう、と述べた。同大統領は、他方で、4月2日における我々（モレノ候補）の勝利を確信しており、前述したようなケースは起こり得ないであろう、と述べた。

（注）① 憲法第130条に基づく国会の権能。

国会が、全議席の2／3の議員の賛成により、大統領を罷免を決定した場合、7日以内に、国家選挙審議会（CNE）は、大統領・副大統領選挙、国会議員選挙を告示する（なお、大統領は辞任し、その後は、副大統領が大統領職に就く。）。

② 憲法第148条に基づく、大統領の権能。

大統領が国会を解散した場合、7日以内に、CNEは、大統領・副大統領選挙、国会議員選挙を告示する。

③ コレア大統領の上記の発言の中の「Muerte Cruzada」は、上記（1）の場合（国会側による行動）をさしているものと思われる。

（了）